

令和 5年度

事務事業評価表 (令和 4年度 の実績評価)

記入年月日
令和 5 年 4 月 1 日

事務事業名		総合運動公園管理運営事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	020402000085
						単独/補助	単独		090501
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	スポーツ振興課
総合計画の施策名		O204 生涯スポーツ活動の振興						課長名	
政策名		O2 生きがいを育む学びのまちづくり						グループ	スポーツ振興G
施策名		O4 生涯スポーツ活動の振興						担当者名	
手段名		O2 ②快適な施設利用の推進							
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	10	06	02	03	00	運動場管理事業 (岩)		
法令根拠		桜川市体育施設設置及び管理に関する条例				単年度繰返し (平成6年度~)			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>市民の健康増進・スポーツ振興を図る施設として市で管理運営する事業である。</p> <p>総合運動公園はスポーツ活動を中心とした健康づくりと文化の拠点施設として整備され、多目的グラウンド・芝生広場・テニスコート・野外劇場・展望広場・子供の遊び場等の施設があり、スポーツとともに文化やレクリエーション活動にも親しめる場となっている。県西部地区としては、最大級のスポーツ施設であり、市内外から多くの来客がある。様々なスポーツ大会及びイベントが開催できる施設として活用されている。</p> <p>現在施設の維持には年間で多くの電気料がかかっており、ランニングコストを削減するため、計画的にLED照明を導入する工事を実施する。また、その他の施設においては、建設当初からかなり老朽化が進んでいる施設があるため、随時修繕及び更新を実施する。</p>	<p>各施設の利用にあたっては、利用者は所定の申請書を提出し、許可された日時で使用することが出来る。利用者からは減免に該当しない団体においては使用料金を徴収している。</p> <p>該当施設については、利用者が安心安全に施設を利用できるよう、老朽箇所等については、早期修繕を行っている。</p> <p>また、施設全体でのランニングコストを削減するため、計画的にLED照明を導入する等の工事を実施する。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
テニスコートや多目的グラウンドの利用などの利用に際しての利用調整やグラウンドの整備などの管理にあっている。	利用可能日数	日	273.00	306.00	309.00	309.00	309.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度
市民	人口(常住人口)	人	38,422.00	37,653.00	37,264.00	36,885.00	36,500.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度
市民のスポーツ活動の促進、体力づくり、健康づくりを行ってもらう	体育施設を利用してスポーツ活動を行った人数	人	23,107.00	19,365.00	50,000.00	45,000.00	45,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	使用料・手数料	千円	2,378	2,378	2,378			
	その他	千円	160	160	160			
	一般財源	千円	23,268	74,471	23,462			
	事業費計 (A)	千円	25,806	77,009	26,000			
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人				

事業費の内訳	04年度事業費 実績 (千円)				05年度事業費 予算 (千円)			
01 報酬	7,458							
03 職員手当等	1,419							
08 旅費	446							
10 需用費	4,833							
11 役務費	61							
12 委託料	2,768							
13 使用料及び賃借料	6,929							
14 工事請負費	49,398							
15 原材料費	215							
17 備品購入費	3,482							
	合計	77,009					合計	26,000

(4) 当該年度の実施内容

※年度ごとに事業内容を記入する	05年度の事業内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容

事務事業名	総合運動公園管理運営事業	事務事業No.	20402000085	所属課	スポーツ振興課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 総合運動公園の建設に伴い、平成6年度から施設の利用が開始された。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 芝生広場においては、経年使用のため張替えの要望多数ある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 体育館の運営・維持管理を行うことで、市民が体育館を利用してスポーツを楽しむことができるようになることは「生涯スポーツ活動の推進」「市民がスポーツを通じて健康で明るい豊かな生活が出来る」に結び付く。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民が市内にある施設を利用できることは利便性が高く、スポーツを楽しむ機会と体力づくりと健康増進につながり、税金を投入するのは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 多目的グラウンド、テニスコート、ターゲットバード場、芝生広場と利用頻度は高いが、老朽化により修繕箇所が増えている。修繕することで利用者増が見込まれる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民がスポーツを実践する機会が失われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 市内においては、同施設がないため、統廃合は困難である。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 現状で出来る限り会計年度任用職員にお願いし、委託を削減しているため、これ以上の削減余地はない
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担の原則から、平成25年度より使用料(減免)の見直しを行い、減免率は下がった。現状では公平性は確保されている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	市民が安心してスポーツを実践できる施設管理を行うことは、楽しみながら健康づくりを促すことができる。全体的に、老朽化により修繕箇所が増えている。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 老朽化箇所を確認し優先順位を付け修繕計画を立てていく。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加															
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
(6) 事務事業優先度評価結果		⑤																								
成果優先度評価結果		⑤																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>